

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	狂犬病予防事業		担当課 【2】	環境整備課
			評価者(担当者)	前田 弘信
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	②人と自然にやさしい環境のまちづくり		
	主要施策(節)	(1)自然環境の保全		
	施策区分			
		重点 施策【4】 <input type="checkbox"/> 該当		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 狂犬病予防法、玉名市犬の登録等事務処理要領 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
	事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務		
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 4 項 1 目 2 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	現在、日本では狂犬病は発生していないが、海外では毎年5万人の死者が出ている地区がある。日本にも何らかの形で入ってくる可能性があるため、狂犬病予防法に基づき、犬の管理を行い、狂犬病の予防接種を行うことが義務付けられている。
対象(誰、何に対して) 【9】	犬を所有している市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	犬の登録事務を行うことにより、行方不明犬の保護や咬傷事故等の確認を行う。また、狂犬病予防注射を行うことにより狂犬病の発生を予防するとともに、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】	
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】	
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】	
事務事業の具体的内容 【14】	<p>・4月、5月、11月に各地区を巡回し狂犬病予防集合注射を行う。</p> <p>・飼犬を登録管理し、行方不明犬の保護や咬傷事故等に対応する。(注射代2,600円、注射済証代500円、登録料3,000円)</p> <p>・野犬の苦情に対応し、有明保健所と連携し捕獲業務を行う。</p>	事務事業を構成する細事業 【15】
		① 狂犬病予防集合注射業務
		② 犬の登録業務
		③ 野犬捕獲業務
		④
		⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	702	620	560	826	
	【16】 小 計	702	620	560	826	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.78	0.85	0.94	0.94	
		職員の年間平均給与(千円)	5,685	5,610	5,610	5,610	
		【17】 小 計	4,434	4,769	5,273	5,273	
合 計		5,136	5,389	5,833	6,099		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 狂犬病予防集合注射業務	地区巡回し集合注射を行う。	注射件数	件	3,481	3,373	3,298	3,400
② 犬の登録業務	飼犬の登録管理を行う。	新規登録数	件	284	240	208	210
③ 野犬捕獲業務	檻等を利用し野犬を捕獲する。	苦情処理出動回数	回	—	—	143	100
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 登録犬注射率	注射件数/登録件数	%	100	100	100	100
			71	70	71	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】 市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	/
	目的の妥当性【21】 税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】 事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】 成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	本来、飼犬については全てを登録し管理していかなければならないが、家の中で飼う小型犬などは、登録してなかったり、死亡しても届出がないなどの問題があるため、登録犬の注射率も7割程度となっている。根気よく啓発を行っていく必要がある。
	成果向上の余地【24】 成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】 上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】 コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】 民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】 事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】 類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】 受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	/

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	犬の登録管理、狂犬病予防注射など法に基づき行っている事業であることから、広報紙等で市民に啓発を行い接種率向上に向け努力する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	評価責任者
犬の登録管理、狂犬病予防注射の接種率向上への努力をしながら法律に基づき継続する。	西川 正美